

2023 小学校中学年「給食室のいちにち」

- 私の好きな給食のメニューは です。なぜなら だからです。
- 私はこの本を読んで、 ということを初めて知りました。
- 一番おどろいた / びっくりした / 感動した / すごいなと思ったことは、
ということで、 だと思いました。
- 給食を作ることで、一番大変だなと思ったことは、 です。
- 私が給食を作るとしたら だと感じました。
- どんなふうに作られているのか / どんな人たちが作っているか / どんなに大変かを 知ることができて、
と思いました / と感じました。
- 私の給食の思い出は 【給食での忘れられない出来事 / 給食のときに大変だった体験】①状況の説明：
いつ・どこで・だれが / だれに ②行動：きっかけ / 理由・何を・どうした・どのように / どのくらい・なぜ /
どうして ③状況 / 心の変化：どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったか ということがありました。
そのこと / 経験から、(食べることの大切さ / みんなで食べれるよろこび・大変さ / 学校の給食から学ぶこと)
という考え方ができるようになりました / という気持ちがわかりました。
- もし、給食がなかったら / みんなで食べることができなくなったら / 安全な給食を作れなかつたら、
なのではないかと思いました / 考えました。
- 今までたくさんの人の力で給食が安全に作られていることについて、あまりよく知りませんでした / よく考えた
ことがありませんでした / あたりまえだと思っていました。けれど、この本を読んで給食の安全 / たくさん的人が
作っていること / みんなでいっしょに給食が食べられることについて知ることで、
と考えるようになりました / と感じるようになりました。
- この本を読んだことで、これからは給食を食べるとき、たくさんの人との力で作られている / 子どもたちに安全な
ごはんを食べさせるために気を付けている / あたりまえのように食べていて給食がとてもすごいこと、
と 考えるように / 思い出すように したいです。
- 私は給食だけでなく、学校で働く人 / まちの安全を守る人 / 私たちの生活を支える人 / 安心してごはんが食べ
られるように頑張ってくれる生産者の人へ、
ということを感じました / 学びました / かんがえるようになりました。
- これからは、 と思います / と感じました。